

法令遵守への対応

環境関連法への対応状況

(1) 大気管理状況について

2006年6月に岩手県北上市の廃棄物焼却施設において、燃焼ガスの漏洩事故が発生し、その後9月にも火災事故が発生しました。
なお、この施設については廃止いたしました。

(2) 水質管理状況について

水質については、六価クロム1件、亜鉛1件、水素イオン濃度2件の排出基準値超過がありました。
この4件については、すべて関係官庁に報告するとともに、再発防止を徹底しました。

(3) 騒音・振動管理状況について

騒音については、1事業所において規制値を超過した箇所があり、防音対策を実施中です。
振動については、すべての事業所で規制値をクリアしています。

(4) 有害化学物質による汚染管理状況について

地下水汚染の有無を事業所内に設けた観測井戸にて定期的に測定しています。
その結果、有機塩素系化合物による地下水汚染はありませんでした。

(5) 環境に関する苦情について

塗装の臭気に関して1件と設備の異常警報音に関して1件の苦情がありました。
この2件については、速やかに対策を施しました。
同様の苦情を受けることのないよう日常管理の徹底に努めます。

(6) 製品などの環境・安全対策に関する情報提供

MSDSを作成し顧客に提供しています。
物流時の事故に備え、緊急時の処置方法や製品などの環境・安全対策に関する情報を物流会社に提供しています。

環境リスクマネジメント

事業活動における遵法性、環境問題の発生防止、環境リスクの最小化を図るために、作業標準に沿った作業を徹底するとともに、設備点検および必要なメンテナンスを確実に実施しています。また万が一の環境事故の発生を想定し、汚染を最小限に抑えるための事故対応手順を

定め、異常時・緊急時訓練を定期的実施しています。

また重大環境問題の発生を想定した事前準備組織および緊急時の環境事故対応組織の見直し・強化を含め、重大環境事故などの危機対応の取り組みを全社的に推進しています。



異常時・緊急時訓練事例(堺臨海工場)
廃液を貯留槽へ搬送する際の流出事故を想定して訓練を実施(2006.11.15)